



令和6年度
介護労働講習
(実務者研修を含む)

実施期間 6月18日～11月25日

(公財) 介護労働安定センター

滋賀支部



掲載している写真・氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。



修了者へ贈る言葉

6月18日に開講してから11月25日までの長期間、体調面やご家庭の事情などで苦心された方もおられたと思いますが、仲間と支えあいながら努力を惜しまず、最後まで頑張られたことに改めて敬意を表しますとともに、1名も欠けることなく30名全員が修了を迎えたことに心からお祝い申し上げます。

この講習期間中に、皆さん自身の頑張りによって手にされた財産は計り知れません。

- ・「実務者研修修了」という資格
- ・資格に裏付けされた「知識」と「技術力」
- ・ここで得られた「経験」そして「自信」
- ・これまで一緒に頑張ってきた「大切な仲間」 等

今後、人口減少と少子高齢化がより一層進むことによる「介護人材の不足」は、この国の将来にとって大きな課題の一つであります。事業所では、皆さんのように、「人の役に立つことを誇りに思う」「最後まで諦めずにやりきることができる」そんな人材を求められているに違いありません。

自分が手にした財産に自信をもって、ご利用者の方に寄り添い、ご利用者の方や周りからも信頼される職員となり、介護業界の未来を支える「介護のプロ」を目指してほしいと思います。

修了式後のサプライズを企画するなど、人への感謝を形にできる優しい皆さんなら大丈夫です。自信を持って、次の一步を踏み出してください。

今後の皆さんのご活躍を心より応援しております。

(公財) 介護労働安定センター滋賀支部 職員一同

講習風景



開講式

期待と不安で始まった
介護労働講習



生活支援技術

お互いモデルになりきって
頑張りました！



集中！

講義

仲間と励まし合い乗り越えた
最難関の医療的ケア



医療的ケア演習

講習風景



介護過程Ⅲ実技

声の掛け方・介助方法を教え
合いながら練習して・・・



就職支援

様々な事業所様に来ていただき
色々と質問させていただきました



修了生の講話

先輩修了者の方々から講習のこと・
就職活動のことなどのアドバイス
をいただきました



講習を終えて

今年多くの受講者が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。

修了者の感想をご紹介します。

介護という勉強を今回しなかったら、おそらく間違った考え方、思い込みがあったのではないかと思います。集中して学べたし、同じ仲間がいたからこそ励まし合って学べたのだと思います。大変な授業、試験もありましたが、学んで損はない講習だったと思います。

まだ子供が小さいし、半年間も通学出来るかと悩みましたが、今しかないと思い受講しました。正直こんなに勉強するとは思っていませんでした。大変なことは多かったが、何より沢山の友達が出来て頑張ってこられたこと、本当に受講出来て良かったです。

講師の皆さんには、私達にわかるように工夫しながら教えて下さいました。経験談や介護の仕事に対する思いを聞かせていただき、励まして下さいました。専門的な勉強だけでなく、同じ方向を見る仲間と会える講習でした。

こんなに多岐にわたる専門的な事を学べるとは思っていませんでした。他の受講者とも早くから打ち解けられ、苦手なグループワークも楽しく行えました。6ヶ月毎日体力が持つか心配でしたが、1週間の中に丸1日や半日が良い具合に配置されていてついていくことが出来ました。

これほど内容の詰まった学習に感動しました。何よりも私達のために熱く語り、教え導いて下さった講師の方々の熱意を感じ、より頑張る意欲が出ました。特に医療的ケア等の実技は難しく苦労しましたが、チームの仲間、講師の方々のお蔭で無事に修了出来ました。深い学びの6ヶ月となりました。

就職先を訪ねて

溝畠 音さん

令和4年度 修了者



Q 介護労働講習で学んだことは？

A 介護を職業とする場合、高齢の方や疾病を患っている方であっても幸せに暮らしていくための取り組みや他職種や同僚とチームワークを強化する大切さを学びました。

Q 実際に介護の仕事に就かれた感想は？

A 高齢者施設で働き 3 年 2 か月ですが、入居者の方それぞれ思いが異なり、対応方法も異なり、毎日が勉強です。ただ、“ありがとう”の言葉や、言葉では表せない笑顔をこんなにもたくさんいただいたことは勤めるまではありませんでした。大変だけれどもやり甲斐と自身の生きる活力にもなっています。

Q 講習内容などについてのご感想は？

A 講師の方々がとても親身になってくださり、分からぬことを丁寧に教えてくださったので、講習を受けることが嬉しく、学ぶことがこんなに楽しいのだと思いました。3 年経った今でも、あの日のことを昨日のことのように覚えています。

Q これから受講される方へメッセージをお願いします

A 勉強や試験など「これでよいのかな・・・」と不安に思うこともあると思います。悩んだ時には迷わず講師の方に相談してほしいです。私の時もそうでしたが、しっかりとサポートして下さいます。そして、同じ講習を受講する方とのご縁もその後の人生にとても影響します。たくさんの仲間を作ってください。介護の仕事は難しいけれども、本当に楽しいです。

皆さん、頑張ってください！

事業主様から一言

特別養護老人ホーム千寿の郷 副施設長 野口 直樹 様

Q 普段の仕事ぶりはどうですか？

A 誰よりも明るく誰よりも元気に入居者の方や同僚に挨拶できており、介護の基本である人の接し方が身についています。仕事も 4 年目で新しく入職する職員にケアの基本や入居者の方のそれぞれの情報を正しく伝えて、指導してくれて頼もしい限りです。気づきも多く、入居者の方だけでなく、新人職員への気遣いもできており、なくてはならない職員です。

Q これから受講される方へメッセージをお願いします

A 介護の仕事は対人援助であり、想いを汲み取る仕事でもあります。直接介護だけが介護ではありません。ケアは何度も経験することで身につきますが、相手の気持ちを理解することは、その方に向き合わなければ分かりません。受講しようと思ったときのエピソードや想いを忘れずにい続けてほしいです。

